



機器名：法面勾配指示器（SLOT）

3DMG型 ローコストICT施工機器

小規模土工に最適なICT施工機器

通常ICT活用土工にも対応（要協議）



国土交通省：ICT建設機械認定等の名称（ICTスロット）

特許出願：傾斜状態表示装置及び施工支援システム

実用新案第3224829号

NETIS登録オービットから更なる軽量化と値下げをしました。



360度プリズム使用

+



TS機器との併用

ICT施工（3D施工）



バケット直接取付

1D施工

本器の特徴：若手オペレーターの育成と、熟練のオペ確保の解消。

：1Dタイプで簡単に使え、丁張設置の手間解消。

：低価格でのICT（土工）活用工事が可能です。

【開発会社】

【問合せ先】

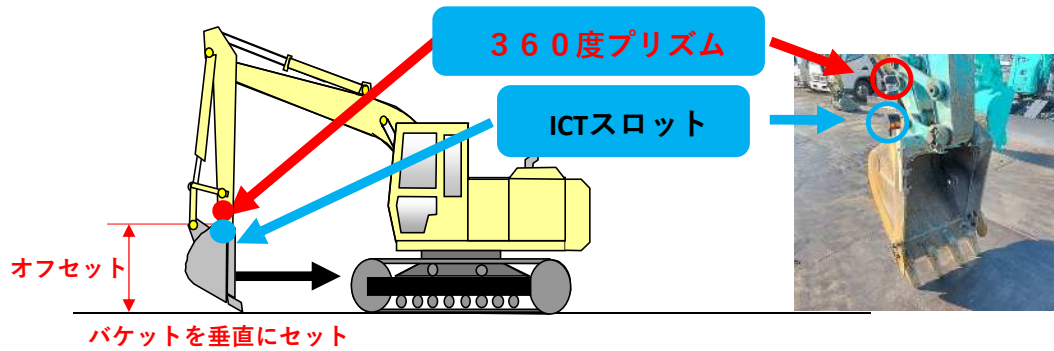
〒649-6502 和歌山県紀の川市北長田375-1

アスカホールディングス株式会社

TEL:0736-74-3307 FAX:0736-74-3308

E-mai：office@asuka.deca.jp

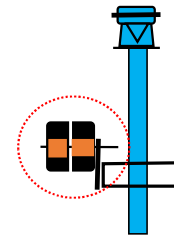
床掘・掘削作業の施工方法



掘削作業の施工フロー

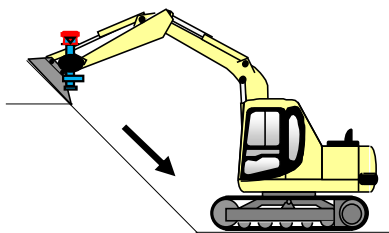
- ①バケット前面を垂直にセット
- ②法面勾配指示器をゼロセット
- ③プリズムからバケット底面のオフセットを確認
- ④TS機器等を使用して座標を確認
- ⑤TS機器のモニターとSLOTを確認しながら施工

法面勾配指示器は
スロット状になって
おり、指標を合わせ
ゼロセットします。

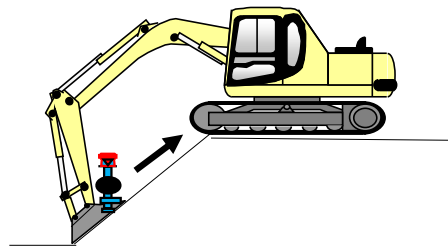


法切・土羽施工方法

法面整形



土羽整形



切土盛土仕上げの施工フロー

- ①TS機器等を使用して法肩・法尻の座標位置の確認
- ②バケットの勾配に合わせ、法面勾配指示器を取付ける
- ③法面勾配指示器（SLOT）を目視確認しながら施工

バケット背面で
勾配調整

